

■知的障害のある子どもたちへの実践事例

マルチメディアDAISY絵本を作ろう！－2年次－

鳥取大学附属特別支援学校
山本理恵・入川加代子・浅野美保

はじめに

昨年、中学部2年生の生活単元学習で、「読書の秋！絵本を作って小学部に読み聞かせに行こう！」というテーマで学習を行いました。作った絵本をマルチメディアDAISY化することで、全校のみんなにも見てもらうことにしました。

今年中学部3年生になり、2年次の取り組みとしてマルチメディアDAISY絵本の制作を通して子どもたちの変容を検証することを目的としました。

研究準備

- 『なしちゃま、ピーチとここちゃんのワクワクぼうけんものがたり』
2017年度作成マルチメディアDAISY絵本
- マルチメディアDAISY図書制作ソフトと再生アプリ

取り組みの実際

（学習の流れと生徒の様子）

（1）オリエンテーション

子どもたちに今年も絵本作りを行う

ことを伝えると、すぐに昨年の学習を思い出し、「去年も作った」「小学部に読み聞かせに行った」「パソコンで見えるようにした」と活動に見通しをもつことができました。

「今年は2回目だから、さらにグレードアップさせよう」と話すと、絵本を作るだけでなく、「また読み聞かせに行きたい」「DAISYにしたい」と、子どもたちのほうから自主的に意欲的な意見が出てきました。

まず、昨年作った『なしちゃま、ピーチとここちゃんのワクワクぼうけんものがたり』というマルチメディアDAISY絵本を視聴し、どんな絵本を作ったのか思い出しました。



昨年の作品をタブレットを視聴

(2) キャラクター設定とプロット作り

絵本を作ろう!

表紙の
2019

① 三毛シェ
② レストランの
→ 野菜
③ やあやあ
→ あー
④ 三毛シェ
のママの
ごきげん
いっ
健康
さ
ちうとご
お店から

お美さんのおひる

ストーリー 101

千太郎

10月 10日
10月 10日
10月 10日

10月 10日
10月 10日
10月 10日

(3) 絵本作り

ストーリー班は、みんなで作ったキャラクター設定とプロットを基に、「起承転結」を意識してストーリーを考えることにしました。プロットに沿って1ページ分ずつストーリーを考えました。

②イラスト班

57

ポイントを、①単純、シンプル ②かわいい ③やわらかそう ④丸っこいとし、動物をテーマにキャラクター作りをしました。

キャラクター設定を基に一人1キャラを考えることにし、基本の姿を描きました。その後、ストーリー班の進行具合に合わせて、場面ごとのいろいろな動きをしたキャラクターを描いていきました。同じ人が同じキャラクターを描いていくことで、絵本全体に統一感をもたせることができました。



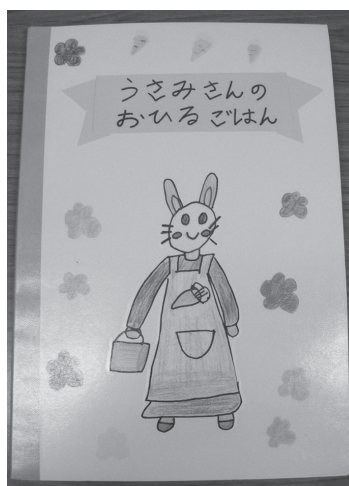
場面に合わせてキャラクター描き

ストーリー班は、話作りが終わると背景を描いていき、皆で分担して色塗りを行いました。学習時間内に終わらないと多くの生徒が休憩時間も使って、自主的に絵本作りを進めていきました。

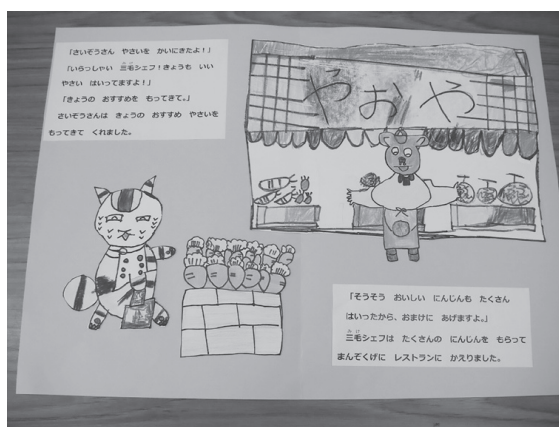
最後に、絵本の土台になる色画用紙を選び、キャラクターや背景、本文を貼り付け、絵本を完成させました。

完成した絵本は、学校司書にブック

カバーをかけてもらうことで、より市販の絵本らしさを演出することができました。完成した絵本を司書教諭に読み聞かせをしてもらった生徒たちはとても満足そうでした。



完成した絵本『うさみさんのおひるごはん』



絵本の一場面

(4) マルチメディアDAISY絵本作り

今年は学習時間の都合上、絵本作りとマルチメディアDAISY化の時期を分けて行います。DAISY化や小学部への読み聞かせは、1月に行う予定です。

去年は、1場面ごとで読み手を変更しましたが、今年はセリフと地の文で

読み手を変える予定です。

小学部への読み聞かせは待ちきれないのか、休憩時間に自分に読み聞かせをして楽しんでいる生徒もいました。



自分で読み聞かせの雰囲気を楽しむ生徒

成果と課題

成果としては、2年続けて学習を行うことで、多くの生徒が見通しをもって意欲的に学習に取り組みました。担任が司書教諭だったこともあり、学校司書との連携も図りやすかったです。

できあがりの絵本の完成度を上げることで、昨年の経験を活かしながら制作に取り組むこともできました。

また、一人では文章を書いたり、絵を描いたりすることが苦手な生徒も、友だちと一つの作品を作り上げることで、自分だけでは感じられない達成感を感じることができたと思います。本学級においては、マルチメディアDAISY図書も、生徒の中で図書媒体の一つとして認識されていると感じました。

課題としては、全校の児童・生徒にまではマルチメディアDAISY図書が広まっていないことが挙げられます。活字の読み書きに困難さのある子どもたちの読書活動の手助けになるように、今後もマルチメディアDAISY図書の活用を校内外に広めていきたいと思えます。